

# 絆 *~Kizuna~*

5月 17日号

文責 浦西春佳

## 部活動を通して学んでほしいこと

5月17日に、キャリア教育講演会がありました。講師は輪島市在住の航空高等学校に勤務されている橋田幸華さんで、「バスケットボールを通して学んだこと」というテーマで話してくださいました。過去にはバスケットボール選手としてたくさんの大会で素晴らしい成績を納め、プロとして活躍された橋田さんですが、そのバスケットボールを通して「人間関係作り」や「日常生活」の大切さを学んだというお話でした。みなさんも、部活動を通して技術面だけでなく、友達や先生とのかかわり方や、勉強と部活動を両立させるための努力を学んでいきましょう。そうすることで、「自分史」が豊かなものになります。



【感想より】

生活習慣を変えないといけないと思いました。例えば、何かしてもらったらお礼をすることなどしっかりしたいです。そして、部活動でも3年間しっかり頑張って、3年生のころには自分史に部活をがんばっていることを残したい

橋田さんの言っていたように当たり前にもいつもやっていることがもしかしたらすごいことで、チャンスはいつおとずれるかわからないし、どこにあるかもわからない、そんな中でいつも当たり前のことをしている人はすごいんだとお話を聴いて思いました。

### 第2回 道徳より

○題材…「すべてがリオでかみ合った」

○あらすじ…リオデジャネイロ五輪銀メダルリストの山縣亮太選手のオリンピックまでの道のりは決して平たんなものではなかった。腰痛や自分の走り方への悩みから、自問自答する日々が続いていた。しかし、そんな苦しみの中で、自分に合ったやり方を必死で模索し、努力を重ねた結果、銀メダルをつかみ取ったのである。

【感想より】

ぼくも野球で努力し、山縣選手のように悪いところを直していき、試合や練習などにのぞみたいと思った。

追い込みや気持ちの整理、プラス思考を大切にして、挑戦するという気持ちも大切にする。

今日のお話について学んで、少し山縣さんと考え方が似ているので、私も自分のやり方で目標に向かってやっていきたいと思いました。



班でしっかりと話し合っています！